



茶の香だより

第1号

平成26年5月23日発行

コミュニティ・スクールとは



保護者や地域の方々が、学校運営協議会を通じて学校運営に参画し、学校と地域が一体となってより良い教育の実現を目指す、地域に開かれ、地域に支えられる新しい学校づくりの仕組みです。

学校と地域が力を合わせ、互いに信頼しあい、子供たちの成長を支えていく事が大きなねらいです。みなさまの積極的な参画をお願いいたします。

コミュニティ・スクールだよりの発刊にあたって



武蔵村山市立第五中学校
校長 井口 寛隆

木々の緑がさわやかな季節となり、4月に入学した1年生も中学校生活に慣れ、勉強に部活動に励んでいます。また、2、3年生も1年生の良き手本として、充実した学校生活を送っています。生徒たちは6月7日（土）の運動会に向けて、一生懸命にそれぞれの練習に取り組んでいます。

昨年度の準備委員会を経て、今年度からコミュニティ・スクールとしてスタートしました。第五中学校の生徒のために、学校の教職員、保護者、地域の皆様が連携し、学習部、生活部、地域連携部の3つの部による活動を展開します。

なお、各部の活動につきましては、コミュニティ・スクール便りと学校のホームページによりお知らせしていきますので、保護者、地域の皆様の御理解、御協力いただき、多数の皆様の御参加をお願い申し上げます。

五中コミュニティ・スクールが始まって



学校運営協議会委員長
荒幡 善政

この度、第五中学校コミュニティ・スクールが始まり、委員として委嘱され、その中より委員長として推薦されて大役を引き受けることとなりました。

「コミュニティ・スクール」とはよくわからない方も多いと思いますが、学校と家庭と地域がより結びつき、一緒になって学校づくりをし、五中生の中学生という年代をより良いものにしていくものだと思っています。

私自身、PTAで何度か会長をさせていただきましたが、地域との連携は大切なものだと痛感しています。大人の階段を駆け上がっていくこの年代に、学校に任せきりにするのではなく、家庭、地域の力が生徒らの健全育成には必要となってきます。

コミュニティ・スクールを進めるにあたり、ただ闇雲にあれこれと手を広げるのではなく、今までの五中の伝統を踏まえ、一つ一つ丁寧に、そして生徒達がより充実した中学校生活を送れるようにしていきたいと思っています。

微力ではありますが、学校との橋渡しをしていこうと思いますので、どうか皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。



第五中学校 学校運営協議会の組織紹介

委員長・・・荒幡 善政
副委員長・・・齊藤 早苗

事務局・・・副校長 田中 一郎
主幹教諭 舘野 眞一
主幹教諭 益子原 正光
主任教諭 青木 信也

学習部（学習・学力向上・学校理解）

《委員》

部会長 田中 比佐子
荒幡 善政
山口 晴美

《学校担当》

主任教諭 佐野 貴宏
主任教諭 近江 大輔
教諭 阿部 則子

《主な活動内容》

- ◆補習支援
- ◆長期休業中講習
- ◆進路（面接練習）
- ◆広報（コミュニティ・スクール
便り、ホームページ）



生活部（生活・健康安全・学習環境・環境整備）

《委員》

部会長 加園 一茂
堀内 一弘
西川 義則
吉田 茂

《学校担当》

主任教諭 有沼 賢二
教諭 福田 美幸
教諭 森谷 大輔

《主な活動内容》

- ◆健全育成
- ◆進学路の安全
- ◆教育環境整備
- ◆芝生管理
- ◆部活支援



次回の五中校区防犯パトロールは5月29日（木）を予定しております。
午後7時五中集合で行います。

地域連携部（地域連携行事・ボランティア活動）

《委員》

部会長 齊藤 早苗
遠藤 美穂
佐藤 秀夫
伊藤 幸子

《学校担当》

指導教諭 市川 敦子
主任教諭 高橋 優子
教諭 小堀 太一

《主な活動内容》

- ◆五中フェスティバル
- ◆ボランティア活動
- ◆職場体験
- ◆震災・災害対応

